

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

公立相馬総合病院 消化器科では、本院の倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究課題名】

B型およびC型肝炎ウイルス検査陽性患者の拾い上げのシステム構築についての検討

【研究期間】

2014年1月～2034年12月

【研究の意義・目的】

B型肝炎ウイルス（HBV）とC型肝炎ウイルス（HCV）によるウイルス性慢性肝炎は未治療では線維化が進行し、肝硬変に至るばかりか肝細胞癌発生のリスクが高くなることが知られています。また、抗ウイルス薬によりその進展・発癌を予防することが明らかになっています。肝炎ウイルス感染者であれば一度は専門医の診察を受けることが望ましいです。しかしながら、検査、治療の前に病院内で肝炎ウイルス検査が行われていますが、そこで判明した陽性者が適切な情報を受けずに、適切な精密検査や治療に至っていないことがあります。

肝炎対策基本法に基づき2011年1月に公示された「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」に基づき、様々な取り組みの報告があります。当施設で施行された肝炎ウイルス検査について適切な結果説明と介入を行うための多職種横断的な院内連携システムを構築しました。

本研究では、当施設で構築した肝炎ウイルス検査の適切な結果説明と介入を行うための多職種横断的な院内連携システムの状況について、および拾い上げで明らかとなった肝炎患者の治療状況について明らかにすることを目的とします。

【研究の対象となる方】

2014年1月～2034年12月までに当施設でHBV検査、HCV検査を行った患者を対象とします。

【研究の方法】

後ろ向き観察研究

公立相馬総合病院でHBV検査、HCV検査を施行された患者に対して、患者背景、治療状況などの医療情報を電子カルテから収集します。その際、個人情報に関わる項目はすべて除外した上で解析を行います。予後に関してはカルテから追跡困難な場合は、かかりつけ医療

機関や本人、家族に電話や FAX, 手紙などで確認させていただく場合があります。

【研究組織】

〈研究代表機関〉

公立相馬総合病院

(研究責任者)

公立相馬総合病院 消化器科 藁谷 雄一

(研究分担者)

消化器科 医師 大塚 充

消化器科 医師 大友 駆

消化器科 医師 菊地 健太郎

【他の機関等への試料等の提供について】

ありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で情報提供いたします。

〒976-0011 福島県相馬市新沼字坪ヶ迫 142

TEL 0244-36-5101 FAX 0244-35-5819

担当 藁谷 雄一

E-mail : sghjimll@bb.soma.or.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が該当研究に用いられることについて研究対象者ご本人または代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことは困難な場合もあります。

〒976-0011 福島県相馬市新沼字坪ヶ迫 142

TEL 0244-36-5101 FAX 0244-35-5819

担当 藁谷 雄一

E-mail : sghjimll@bb.soma.or.jp